

に故勇款に償ひ毎歳の利益配を卒官に十割をうたひ
割を敷く而かも學問を修むる獲得の大利益は糧を凡そ
く之を散り過す、又以て戰終の恐慌に備へんとし航路
開拓優秀船の建造に鋭意をこめたるが如し。かえて一度
戰後恐怖時代裁判に事多しや一蹶返に起つ能はざりしや
慘憺たる事路に陥り而かも士商は未だ悟らず、徒らに
投下資本の利廻り掃算にのみ熱中し困窮をうくる大の
神助金を受くる特許會社にんは尚ほ且つ積金の懐
疑とを各期に決果期に章典配を継承を惜みず、永
遠の將來に對する準備大策に細心とをせざるに今
主義の上り墮眠とら、のみならず昨年未老齡船の輸
入に三十五萬噸を起し脆弱の老朽船を多く買入り
吾界第一と誇りするが箇々の船舶の宝貨にあらざる

故勇款の融費を毎季以上に控するもの僅に三十萬噸を敷く
一端に全約を得る、とせば如きは秋の海運が芳年
船舶の抱擁するもの想像に難からず、なほ秋海運が芳
年海運の額に芳年より一之餘りたるの由客の富貴
たるがはたな奴々するもの要ありき。

老朽種船の融費が厚敷とを吾界の海運を商戰に
落伍者たる之を墮命に措くもあらず、實は勿論とを之
等者多する船舶が如何に秋に民の生命を脅威し、或
は損失してあるかを知ふとせば誠みに今中外の過半
半歳に及ぶ近海航路以上の船舶が衝突、火
災以外に諸難を自らの難故に蒙ることを躊躇を失し
或は風濤のたふし難く不能とあらず、海運の常態に
て幸を九死一視に故勇款に存する力あり、此なきをたに敷く